

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号  
**特開2022-100952**  
**(P2022-100952A)**  
 令和4年7月6日(2022.7.6)

(43)公開日

(51)Int. Cl. **A 6 1 N 7/00 (2006.01)** F I **A 6 1 N 7/00** テーマコード (参考) **4 C 1 6 0**

審査請求 未請求 請求項の数 4 O L (全 11 頁)

(21)出願番号 特願2020-215257(P2020-215257)  
 (22)出願日 令和2年12月24日(2020.12.24)

(71)出願人 503027931  
 学校法人同志社  
 京都府京都市上京区今出川通烏丸東入玄武  
 町601番地  
 (74)代理人 100145403  
 弁理士 山尾 憲人  
 (74)代理人 100132241  
 弁理士 岡部 博史  
 (74)代理人 100113170  
 弁理士 稲葉 和久  
 (72)発明者 秋山 いわき  
 京都府京田辺市多々羅都谷1-3 同志社  
 大学内

最終頁に続く

(54)【発明の名称】 生体への超音波照射方法及び超音波照射装置

(57)【要約】

【課題】 生体における活性酸素の消去活性を向上させることができる簡易な方法を提供する。

【解決手段】 生体への超音波照射方法は、生体の少なくとも一部を液体に接触させて、液体を介して、周波数が1MHz～10MHzの範囲であって、強度 $I_{SPTA}$ が $720\text{ mW/cm}^2$ 以下の超音波を生体の一部に10秒以上10分以下の時間にわたって照射する超音波照射ステップを、時間間隔を空けて複数回行う。

【選択図】 図1

